

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013706 - 0021

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年3月29日		(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-4号機 タービン建屋内滞留残水排水設備設置								
	発生場所	1~4号機					2019/3/6	2019/3/6	2019/3/6	
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員				
	元請会社					担当者				
	線量測定年月日	2019/2/21	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-26	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類			A 02 D B	4 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	紙・ウエス類			A 01 D B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
3					m ²					
4					m ²					
5					m ²					
メ モ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GT-19東									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0122
				2019/3/7
調整後保管日時		2019年3月29日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年3月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/29 9:45	4 m ²			1
	2	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/29 9:45	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013706 - 0021

作業主 管 入 欄	保管希望日時	2019年3月29日		(金)	10:30		承認	審査	作成					
	作業件名	1F-4号機 タービン建屋内滞留残水排水設備設置												
	発生場所	1~4号機												
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
G 記 入 欄	線量測定年月日	2019/2/21		測定者			測定器名	電離箱						
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率					
		①	②	③										
		1	紙・ウエス類(ダンボール)	A 01 D B						5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
		2									m ²			
3				m ²										
4				m ²										
5				m ²										
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GT-19東													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0123
				2019/3/7
調整後保管日時		2019年3月29日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年3月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類(ダンボール)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/3/29 10:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0003																								
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2019年3月29日		(金)	11:00		承認	審査	作成																								
	作業件名		地下貯水槽漏洩に伴う調査業務委託																															
	発生場所		地下貯水槽エリア(グリッド番号 GQ-22南東側)						2019/3/7	2019/3/7	2019/3/7																							
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員	TEL																										
	元請会社						担当者	TEL																										
	線量測定年月日		2019/3/6		測定者		測定器名		ICWBL	管理番号	FI-ICWBL-31																							
	No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率																							
	1	紙・ウエス類		A	01	W	B	0.5 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無																							
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類		A	02	W	B	0.5 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無																							
	3	可燃物その他		A	04	W	B	0.5 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無																							
4	難燃物その他		C	04	W	B	0.5 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無																								
5							m ²																											
巡回回収場所: GQ-22南東																																		
<div> <div> <div>固体廃棄物管理G記入欄</div> <div>受付</div> </div> <div> <div>受 付 番 号</div> <div> <div>高2019</div> <div>—</div> <div>03</div> <div>—</div> <div>0124</div> </div> <div>2019/3/7</div> </div> <div> <div>調整後保管日時</div> <div>2019年3月29日</div> <div>11:00</div> </div> <div> <div>【保管時の指示事項等】</div> <div>発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。</div> </div> </div>																																		
<div>線量測定内容</div> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2019年3月29日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td>F1-ICW-179</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											測定日	2019年3月29日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICW	F1-ICW-179	2				3				4			
測定日	2019年3月29日																																	
測定No.	氏名	測定器	管理番号																															
1		ICW	F1-ICW-179																															
2																																		
3																																		
4																																		

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0014

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年3月28日		(木)	10:30	承認	審査	作成					
	作業件名	1F-5/6号サブドレン設備改造工事											
	発生場所	1~4号R/B西側・南側エリア、集水タンクエリア				2019/3/6	2019/3/6	2019/3/6					
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員	TEL							
	元請会社				担当者	TEL							
	線量測定年月日	2019/2/25	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-15				
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
1	紙・ウエス類	A	01	D	B	3	m ²	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	無	
2	難燃物その他	C	04	D	B	1	m ²	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	無	
3							m ²						
4							m ²						
5							m ²						

注: α 有、 $\beta \cdot \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。
巡回回収場所: グリット図 GK-26北東 4号機西側エリア 仮置き場

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0125
				2019/3/7
調整後保管日時		2019年3月28日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年3月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2		ICWBL	F1-ICWBL-127
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/28 10:30	2 m ²			1
	2	1	難燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/28 10:30	0.9 m ²			2
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業主管理	保管希望日時	2019年3月14日		(木)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	H5タンクエリア									
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/3/4	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14		
G記入欄	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	木材類	A	03	D	B	5 m ³	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
メモ	巡回回収場所: GR-27										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0129
				2019/3/7
調整後保管日時		2019年3月29日		10:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年3月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/29 9:15	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月14日		(木)	9:30		承認	審査	作成								
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事															
	発生場所	H6タンクエリア						2019/3/6	2019/3/6	2019/3/6							
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL										
	元請会社					担当者	TEL										
	線量測定年月日	2019/3/4		測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14						
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率						
	1	可燃物その他			A	04	D	B	2	m ³	20	μ Sv/h	30	μ Sv/h	無		
	2	紙・ウエス類			A	01	D	B	2	m ³	20	μ Sv/h	30	μ Sv/h	無		
	3	プラスチック・ポリ・ビニール類			A	02	D	B	1	m ³	20	μ Sv/h	30	μ Sv/h	無		
	4									m ³							
	5									m ³							
	巡回回収場所: GR-27																

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0130
				2019/3/7
調整後保管日時		2019年3月29日		10:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年3月29日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
	1	1	可燃物その他	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h	エリアB	2019/3/29 10:20	1	m ³		1
	2	1	紙・ウエス類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h	エリアB	2019/3/29 10:20	0.1	m ³		1
	3	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h	エリアB	2019/3/29 10:20	1.9	m ³		1
										m ³			
									m ³				
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載													

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業主管理	保管希望日時	2019年3月29日		(金)	8:30		承認	審査	作成
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事							
	発生場所	G1タンク盛土上(GK30の南)					2019/3/7	2019/3/7	2019/3/7
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
G記入欄	線量測定年月日	2019/3/6		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター	
							管理番号	F1-ICWBL-70	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
	1	改良材空袋可燃物その他	A 04	D	B	4 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
2	プラスチック・ポリエステル	A 02	D	B	0.5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
3	紙・ダンボール・ウエス	A 01	D	B	0.5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
4					m ³				
5					m ³				
巡回回収場所	GK-30南								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0133
				2019/3/7
調整後保管日時		2019年3月29日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年3月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	改良材空袋可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/29 9:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8013112 - 0005

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年3月29日		(金)	11:30		承認	審査	作成			
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事										
	発生場所	G1タンク盛土上(GK30の南)					2019/3/7	2019/3/7	2019/3/7			
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/3/6		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター				
	管理番号	F1-ICWBL-70										
G	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③								
	1	改良材空袋可燃物その他	A	04	D	B	4 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	2	プラスチック・ポリエステル	A	02	D	B	0.5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	3	紙・ダンボール・ウエス	A	01	D	B	0.5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	4						m ³					
入欄メモ	5						m ³					
	巡回回収場所: GK-30南											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0134
				2019/3/7
調整後保管日時		2019年3月29日		11:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年3月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		CW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	改良材空袋可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/3/29 9:00	4.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013109 - 0003

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月28日		(木)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F港湾復旧改造工事									
	発生場所	1F 南防波堤 (GH-25 南東)						2019/3/7	2019/3/7	2019/3/7	
	作業主管G	港湾土木グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/3/6		測定者			測定器名	TCS-171		管理番号	SC-011
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	可燃ごみ(梱包材、ウエス等)			A 01 D B	1.5 m	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無		
	2	可燃ごみ(プラ材、カーコン等)			A 02 D B	1.5 m	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無		
	3	可燃ごみ(その他)			A 04 D B	2 m	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無		
	4					m					
	5					m					
	巡回回収場所: GH-25 南東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0144
				2019/3/7
調整後保管日時		2019年3月28日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年3月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃ごみ(梱包材、ウエス等)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/28 9:10	0.2 m			1
	2	1	可燃ごみ(プラ材、カーコン等)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/28 9:10	1 m			1
	3	1	可燃ごみ(その他)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/28 9:10	0.6 m			1
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0018

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月26日		(火)	13:00		承認	審査	作成						
	作業件名	タンク減容・保管委託(H30)													
	発生場所	定検機材倉庫A・B棟						2019/4/1	2019/4/1	2019/3/29					
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL								
	元請会社					担当者	TEL								
	線量測定年月日	2019/3/26		測定者			測定器名	F1-ICW,ICWBH		管理番号	158,28				
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率					
	1	フランジタンク片底板(180179)		B	11	D	A	21	m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無	
	2								m ²						
	3								m ²						
4								m ²							
5								m ²							
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナ詰込み、保管致します。 AAエリアへ保管															

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0148
				2019/4/1
調整後保管日時		2019年3月26日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年3月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-115
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片底板(180179)	1 μSv/h	1 μSv/h	1 μSv/h	エリアAA	2019/3/26 10:30	21 m ²		180179	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0018

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年3月27日		(水)	13:00		承認	審査	作成			
	作業件名	タンク減容・保管委託(H30)										
	発生場所	定検機材倉庫A・B棟						2019/4/1	2019/4/1	2019/3/29		
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/3/27		測定者			測定器名	F1-ICW,ICWBH		管理番号	158,28	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率	
	1	フランジタンク片天板(180185)		B	11	D	A	21	m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
4								m ²				
5								m ²				
メモ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナ詰込み、保管致します。⇒AAエリアへ保管											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0149
				2019/4/1
調整後保管日時		2019年3月27日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-115	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片天板(180185)	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	1 μ Sv/h	エリアAA	2019/3/27 9:40	21 m ²		180185	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013305 - 0010

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年3月28日	(木)	11:00	承認	審査	作成													
	作業件名	雑固体焼却施設運転(H28年3月運転開始)																		
	発生場所	5・6号中央操作室(GK-17北側)			2019/3/8	2019/3/8	2019/3/8													
	作業主管G	運営グループ		監理員	TEL															
	元請会社	-		担当者	TEL															
線量測定年月日	2019/3/7	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-87												
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率										
		①	②	③																
		1	段ボール	A	01						D	B	0.5	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
		2											m ²							
3												m ²								
4						m ²														
5						m ²														
メモ	回収 ※部名称変更で計上No. の変更経緯あり。「6015401」⇔「6013305」読み替えます。																			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	-	03	-	0150
				2019/3/8
調整後保管日時		2019年3月28日		11:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年3月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	段ボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/3/28 11:10	0.3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0062

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月15日		(金)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	5, 6T RO装置ろ過器フィルター他交換業務委託								
	発生場所	Fタンクエリア(GL-11北側付近)					2019/3/8	2019/3/8	2019/3/8	
	作業主管G	機械グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/1/24	測定者			測定器名	ICW		管理番号	
							リ-ICW-163			
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率
1	トンパック	A	04	D	A	3 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
巡回回収場所: GL-11北										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0153
調整後保管日時				2019年3月27日 11:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年3月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	トンパック	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/3/27 10:00	2.4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		D	伐 採 木						
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0030

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年3月27日		(水)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 タンクエリア水回収業務委託								
	発生場所	タンクヤード						2019/3/8	2019/3/8	2019/3/8
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/3/6	測定者			測定器名	電離箱測定器		管理番号	リ-ICW-160
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	木材類	A	03	D	B	4 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	巡回回収場所:GN-09									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0154
				2019/3/11
調整後保管日時		2019年3月28日		11:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年3月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/3/28 10:15	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ遅搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0030

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年3月29日	(金)	9:30	承認	審査	作成														
	作業件名	1F-1~4号機 タンクエリア水回収業務委託																			
	発生場所	タンクヤード			2019/3/8	2019/3/8	2019/3/8														
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL																
	元請会社			担当者	TEL																
線量測定年月日	2019/3/6	測定者			測定器名	電離箱測定器	管理番号	リ-ICW-160													
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率											
			①	②	③																
			1	ゴム類	C						01	D	B	1	m ³	0.004	mSv/h	0.004	mSv/h	無	
			2											m ³							
3													m ³								
4						m ³															
5						m ³															
メモ	巡回回収場所:GN-09																				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0155
				2019/3/11
調整後保管日時		2019年3月28日		11:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。				
発生場所にて管理票の確認。				
運搬車を配備致しますので				
保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年3月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゴム類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/28 10:15	0.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012909 -- 0009

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年3月29日		(金)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1～4号機 タンク水位計設置								
	発生場所	Bタンクエリア他 回収場所 (P-16:南東)								
	作業主管G	水処理・滞留水計装グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/3/14		測定者			測定器名	ICW		
							管理番号	F1-ICW-031		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率	
	1	紙・ウェス・ポリ類	A	01	D	B	2 m ²	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2 m ²	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無
	3	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ²	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無
	4						m ²			
	5						m ²			
メ モ	巡回回収場所: 資材置場 (GP-16:南東)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0163
				2019/3/14
調整後保管日時		2019年3月29日		11:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年3月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウェス・ポリ類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/29 11:10	1.5 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/29 11:10	2.7 m ²			1
	3	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/29 11:10	0.3 m ²			1
									m ²			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票				計上No.	6010112 - 0007
---------------------	--	--	--	-------	----------------

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2019年3月22日		(金)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	緑化地帯維持管理業務								
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)				2019/3/15	2019/3/15	2019/3/14		
	作業主管G	総務グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/13	測定者			測定器名	F1-ICW	管理番号	061	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	段ボール			A 01 D A	5 m ²	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無	
	2					m ²				
	3					m ²				
4					m ²					
5					m ²					
巡回回収場所: GM-19 北東										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0182
				2019/3/18
調整後保管日時		2019年3月26日		9:30
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年3月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	段ボール	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/26 9:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類 · 伐採木管理票

計上No.	6010112 - 0007
-------	----------------

作業主管理	保管希望日時	2019年3月22日				(金)	10:00				承認	審査	作成				
	作業件名	緑化地帯維持管理業務															
主	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)									2019/3/15	2019/3/15	2019/3/14				
	作業主管 G	総務グループ					監理員				TEL						
管	元請会社						担当者				TEL						
	線量測定年月日	2019/3/13		測定者				測定器名		F1-ICW		管理番号					
G	No.	保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率	
		①	②	③													
記入欄	1	段ボール			A	01	D	A	5	m ²	2	μSv/h	2	μSv/h	無		
	2									m ²							
	3									m ²							
	4									m ²							
	5									m ²							
メモ	巡回回収場所: GM-19 北東																

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受付番号					
高2019	—	03	—	0183	
調整後保管日時				2019年3月26日	
				10:00	
【保管時の指示事項等】					
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。					

線量測定内容			
測定日	2019年3月26日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	$\mu\text{Sv/h}$	2	$\mu\text{Sv/h}$								
	1	1	段ボール	2	$\mu\text{Sv/h}$	2	$\mu\text{Sv/h}$			エリアB	2019/3/26 9:30	5 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013205 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月27日		(水)	11:30		承認	審査	作成
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事							
	発生場所	雑固体廃棄物焼却設備建屋 (GL-12 中央)					2019/3/19	2019/3/19	2019/3/19
	作業主管G	建築総合工事グループ			監理員			TEL	
	元請会社				担当者			TEL	
	線量測定年月日	2019/3/15	測定者			測定器名	ICW		管理番号
							リーICW-286		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
		①	②	③					β+γ 線量率
	1	コンクリートガラ	B 02	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	無
2	アスファルトガラ	B 09	D	A	4 m ²	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
3					m ²				
4					m ²				
5					m ²				
メ	元請会社により持ち込み。 固体廃棄物管理Gと調整済み。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0187
				2019/3/19
調整後保管日時		2019年3月27日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-209	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	アスファルトガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/3/27 11:20	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持ち込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013101 - 0005									
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月27日		(水)	8:00		承認	審査	作成										
	作業件名	6号機T/B北東斜面復旧工事																	
	発生場所	A系排水路(GH-26 北西)						2019/3/20	2019/3/20	2019/3/20									
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員			TEL										
	元請会社					担当者			TEL										
	線量測定年月日	2019/2/15	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-120									
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率							
	1	可燃物その他(草・落葉)			A	04	W	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.015 mSv/h	無							
	2								m ²										
	3								m ²										
4								m ²											
5								m ²											
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 巡回回収場所: GH-26 北西。ロールコンテナ車希望。																			
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.			
	1	1	可燃物その他(草・落葉)		2	μSv/h	5	μSv/h			エリアB	2019/3/27 8:20	2 m ²			1			
													m ²						
													m ²						
													m ²						
													m ²						
													m ²						
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																		
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—		
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—		
			B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
					06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
					11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—	
			C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
		01			伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—		
		D	伐採木																
		②	状態		D:乾燥, W:湿気有		③	履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」									
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																			
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																			
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0190
				2019/3/20
調整後保管日時		2019年3月27日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年3月27日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010303 - 0046

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年3月25日	(月)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-5・6号機防護区域・中操監視設備機器賃貸借(その1)								
	発生場所	#5・6 防護本部北側ヤード			2019/3/20	2019/3/20	2019/3/20			
	作業主管G	防護管理グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/2/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-141			
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	アスファルトガラ	B 09	D	A	4 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2	アスファルトガラ	B 09	D	A	4 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	3					m ²				
	4					m ²				
モ	・ 固体廃棄物管理Gと調整済み。 ・ 車両2台使用。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0191
調整後保管日時				2019年3月25日 10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/3/25 9:30	2 m ²			1
	2	1	アスファルトガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/3/25 9:30	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010303 - 0046

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年3月25日		(月)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-5・6号機防護区域・中操監視設備機器賃貸借(その1)									
	発生場所	双葉道路									
	作業主管G	防護管理グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/2/12	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-141			
メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	金属ガラ	B	01	D	B	4 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
5						m ³					
・固体廃棄物管理Gと調整済み。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0192
				2019/3/20
調整後保管日時		2019年3月25日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2019/3/25 9:55	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6010303 - 0046

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0193
				2019/3/20
調整後保管日時		2019年3月25日		10:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月25日		(月)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-5・6号機防護区域・中操監視設備機器賃貸借(その1)								
	発生場所	双葉道路				2019/3/20	2019/3/20	2019/3/20		
	作業主管G	防護管理グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/2/28	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-141	
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	ケーブル	B	08	D	B	2 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
・固体廃棄物管理Gと調整済み。										

線量測定内容			
測定日	2019年3月25日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ケーブル②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2019/3/25 10:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010303 - 0046

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年3月25日	(月)	11:30	承認	審査	作成								
	作業件名	1F-5・6号機防護区域・中操監視設備機器賃貸借(その1)													
	発生場所	#5・6 防護本部北側ヤード			2019/3/20	2019/3/20	2019/3/20								
	作業主管G	防護管理グループ		監理員	TEL										
	元請会社			担当者	TEL										
	線量測定年月日	2019/2/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-141								
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率						
		①	②	③											
		1	アスファルトガラ	B 09						D A	4 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
		2	アスファルトガラ	B 09						D A	4 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
		3	コンクリートガラ	B 02						D A	1.5 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
4															
5															
・ 固体廃棄物管理Gと調整済み。 ・ 車両2台使用。															

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0194
				2019/3/20
調整後保管日時		2019年3月25日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	3	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/3/25 10:40	1.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
No.1,2の物品は中止。No.3の物品は固体廃棄物管理グループ了承の上で追加。												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010303 - 0045

作業主管理	保管希望日時	2019年3月26日	(火)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機立入制限区域侵入監視設備防護システム機器賃貸借(その2)						
	発生場所	1~4号機放水口エリア						
	作業主管G	防護管理グループ			監理員	TEL		
	元請会社				担当者	TEL		
G記入欄	線量測定年月日	2019/3/4	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号 F1-ICW-400	
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	
		①	②	③			$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	紙・ウエス類	A 01	D	B	1 m ²	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h
	2	可燃物その他	A 04	D	B	0.5 m ²	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h
メ	・固体廃棄物管理Gと調整済み。 ・車両2台使用。							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0196
調整後保管日時				2019年3月26日 10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/26 9:45	2.7 m ²			1
	2	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/26 9:45	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010303 - 0045

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月26日		(火)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機立入制限区域侵入監視設備防護システム機器賃貸借(その2)									
	発生場所	1~4号機放水口エリア					2019/3/20	2019/3/20	2019/3/20		
	作業主管G	防護管理グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/3/4	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-400		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	木材類	A	03	D	B	3 m ³	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無	
	2	紙・ウエス類	A	01	D	B	2 m ³	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無	
	3						m ³				
4						m ³					
5						m ³					
・固体廃棄物管理Gと調整済み。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0197
				2019/3/20
調整後保管日時		2019年3月26日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/26 9:45	3 m ³			1
	2	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/26 9:45	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010303 - 0046

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年3月26日		(火)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-5・6号機防護区域・中操監視設備機器賃貸借(その1)									
	発生場所	#5・6 FSTR建屋西側				2019/3/20	2019/3/20	2019/3/20			
	作業主管G	防護管理グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/2/28	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-141	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率		
		①	②	③							
	1	トンバック	A	04	D	B	3 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2	トンバック	A	04	D	B	3 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
・固体廃棄物管理Gと調整済み。 ・車両2台使用。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0198
				2019/3/20
調整後保管日時		2019年3月26日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β ・ γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				①	②	①	②	①	②			①	②			
1	1	トンバック	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h				エリアB	2019/3/26 9:50	3	m ²			1
2	1	トンバック	2	μ Sv/h	2	μ Sv/h				エリアB	2019/3/26 9:50	2.5	m ²			1
													m ²			
													m ²			
													m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票				計上No.	6010303 - 0045
---------------------	--	--	--	-------	----------------

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月26日		(火)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機立入制限区域侵入監視設備防護システム機器賃貸借(その2)								
	発生場所	1~4号機放水口エリア					2019/3/20	2019/3/20	2019/3/20	
	作業主管G	防護管理グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/3/4	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-400	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類			A 02 D B	3 m ³	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無	
	2	可燃物その他			A 04 D B	0.5 m ³	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無	
	3					m ³				
4					m ³					
5					m ³					
・固体廃棄物管理Gと調整済み。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0199
				2019/3/20
調整後保管日時		2019年3月26日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/26 10:40	1.8 m ³			1
	2	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/26 10:40	0.1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票				計上No.	6010303 - 0045
---------------------	--	--	--	-------	----------------

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月26日		(火)	11:00		承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1~4号機立入制限区域侵入監視設備防護システム機器賃貸借(その2)										
	発生場所	1~4号機放水口エリア					2019/3/20	2019/3/20	2019/3/20			
	作業主管G	防護管理グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
	線量測定年月日	2019/3/4	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-400			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類			A	02	D	B	4 m ²	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
4								m ²				
5								m ²				
・固体廃棄物管理Gと調整済み。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0200
				2019/3/20
調整後保管日時		2019年3月26日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/26 10:40	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010303 - 0046

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月26日		(火)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-5・6号機防護区域・中操監視設備機器賃貸借(その1)									
	発生場所	5.6号機		自力棟		2019/3/20		2019/3/20	2019/3/20		
	作業主管G	防護管理グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/3/5	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICW-400		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類		A	02	D	B	1 m ²	2 μSv/h	1 μSv/h	無
	2							m ²			
	3							m ²			
4							m ²				
5							m ²				
・固体廃棄物管理Gと調整済み。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0201
調整後保管日時				2019年3月26日
				11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/3/26 10:40	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010302 - 0012	
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年3月26日		(火)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F除草除伐業務									
	発生場所	双葉通り(GM-14)					2019/3/20	2019/3/20	2019/3/20		
	作業主管G	防災安全グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2019/3/18	測定者			測定器名	SC		管理番号	F1-SC-130	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	雑草	A	04	W	A	15 m ²	1 μSv/h	1.5 μSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					
固体廃棄物管理G事前調整済 協力企業殿持込み											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0202
				2019/3/22
調整後保管日時		2019年3月26日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	雑草	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/3/26 9:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	
		注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票				計上No.	6010302 - 0012
---------------------	--	--	--	-------	----------------

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月28日		(火)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F除草除伐業務								
	発生場所	双葉通り(GM-14)						2019/3/20	2019/3/20	2019/3/20
	作業主管G	防災安全グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/3/18	測定者			測定器名	SC	管理番号	F1-SC-130	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	雑草	A	04	W	A	15 m ²	1 μ Sv/h	1.5 μ Sv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
固体廃棄物管理G事前調整済 協力企業殿持込み										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0203
				2019/3/22
調整後保管日時		2019年3月26日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	雑草	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/26 9:15	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0007			
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月26日		(火)	9:30		承認	審査	作成				
	作業件名	緑化地帯維持管理業務											
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)					2019/3/20	2019/3/20	2019/3/20				
	作業主管G	総務グループ			監理員			TEL					
	元請会社				担当者			TEL					
	線量測定年月日	2019/3/20	測定者			測定器名	F1-ICWBL		管理番号	97			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
	1	紙類	A	01	D	A	5 m ²	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	無			
	2						m ²						
	3						m ²						
4						m ²							
5						m ²							
巡回回収場所: GM-19 北東													
<div> <div> <div>固体廃棄物管理G記入欄</div> <div>受付</div> </div> <div> <div>受 付 番 号</div> <div> <div>高2019</div> <div>—</div> <div>03</div> <div>—</div> <div>0205</div> </div> <div>2019/3/25</div> </div> <div> <div>調整後保管日時</div> <div>2019年3月27日</div> <div>9:30</div> </div> <div> <div>【保管時の指示事項等】</div> <div>●時間調整をしています。</div> <div>発生場所にて管理票の確認。</div> <div>運搬車を配備致しますので</div> <div>保管物の積み込みをお願いします。</div> </div> </div>													
<div>線量測定内容</div> <div> <div>測定日</div> <div>2019年3月27日</div> </div> <div> <div>測定No.</div> <div>氏名</div> <div>測定器</div> <div>管理番号</div> </div> <div> <div>1</div> <div></div> <div>ICW</div> <div>F1-ICW-179</div> </div> <div> <div>2</div> <div></div> <div></div> <div></div> </div> <div> <div>3</div> <div></div> <div></div> <div></div> </div> <div> <div>4</div> <div></div> <div></div> <div></div> </div>													
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
1	1	紙類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/3/27 9:30	5 m ²				1	
								m ²					
								m ²					
								m ²					
								m ²					
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載													
メ													
モ													
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0007	
作業主管理入欄メモ	保管希望日時	2019年3月26日		(火)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	緑化地帯維持管理業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2019/3/20	2019/3/20	2019/3/20	
	作業主管G	総務グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/20	測定者			測定器名	F1-ICWBL		管理番号	97	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	紙類		A	01	D	A	5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
2							m ²				
3							m ²				
4							m ²				
5							m ²				
巡回回収場所: GM-19 北東											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0206
				2019/3/25
調整後保管日時		2019年3月27日		10:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積み込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2019年3月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管実績記入欄メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/3/27 9:30	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニル類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニル類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニル類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0006

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年3月29日		(金)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F構内瓦礫保管									
	発生場所	エリアH						2019/3/28	2019/3/28	2019/3/28	
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
線量測定年月日	2019/3/27	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-127		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③							
	1	木材類(チップ)	A	03	D	A	40 m ³	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
	2	プラ・ポリ・ビニール類(チップ)	A	02	D	A	13 m ³	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
3	難燃物その他(チップ)	C	04	D	A	3 m ³	2 μSv/h	2 μSv/h	無		
4						m ³					
5						m ³					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0211
				2019/3/28
調整後保管日時		2019年3月29日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年3月29日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				2	μSv/h	2	μSv/h								
1	1	木材類(チップ)	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアB	2019/3/29 10:00	40 m ³			1	
2	1	プラ・ポリ・ビニール類(チップ)	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアB	2019/3/29 10:00	13 m ³			1	
3	1	難燃物その他(チップ)	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアB	2019/3/29 10:00	3 m ³			1	
											m ³				
											m ³				

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0008

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年3月27日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	ガレキ一時保管施設設置(2期)工事								
	発生場所	エリアA2				2019/2/28	2019/2/28	2019/2/28		
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/2/18	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-151	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	不燃物その他	B	10	D	B	5 m ²	0.005 mSv/h	0.008 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 ・茶色の保護マット										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	03	—	0265
				2019/3/1
調整後保管日時		2019年3月27日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニル類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0008

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年3月27日		(水)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	ガレキ一時保管施設設置(2期)工事								
	発生場所	エリアA2								
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/2/18	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-151
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	不燃物その他			B 10 D B	5 m ³	0.005 mSv/h	0.008 mSv/h	無	
	2					m ³				
	3					m ³				
4					m ³					
5					m ³					
メモ	注: α有、β・α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 ・茶色保護マット									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	-	03	-	0266
				2019/3/1
調整後保管日時		2019年3月27日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止									m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ															

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0046

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年3月29日		(金)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	移送配管・弁点検関連									
	発生場所	K1,K2エリア						2019/3/14	2019/3/14	2019/3/14	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/3/15	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-15	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	金属ガラ		B	01	D	B	1.5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
2	塩化ビニール類		B	05	D	B	0.3 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
3	保温材		B	06	D	B	2 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
4	不燃物その他		B	10	D	B	1 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
5							m ³				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	03	—	0387
				2019/3/14
調整後保管日時		2019年3月29日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8013708 - 0046

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年3月29日		(金)	12:30		承認	審査	作成					
	作業件名	移送配管・弁点検関連												
	発生場所	K1,K2エリア						2019/3/14	2019/3/14	2019/3/14				
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
	線量測定年月日	2018/3/15		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-15			
メ モ	No.	保管物名				※カテゴリ	①	②	③	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	保温材				B	06	D	B	7 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2	金属ガラ				B	01	D	B	1.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	3	塩化ビニール類				B	05	D	B	0.3 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	4	不燃物その他				B	10	D	B	1 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	5													
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 同日8:30に持ち込み予定であった不燃物(廃2019-03-0387)を纏めて持ち込みたく修正します。本申請5→修正後9. 8立方メートル。														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	-	03	-	0388
				2019/3/14
調整後保管日時		2019年3月29日		12:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2019年3月28日		(木)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア					2019/3/4	2019/3/4	2019/3/4	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/2/25	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	不燃物その他	B	10	D	A	1.5 m ³	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
2	塩化ビニール類	B	05	D	A	1.5 m ³	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
3	金属ガラ	B	01	D	A	2 m ³	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
4						m ³				
5						m ³				
4tユニット1台										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	03	—	0293
				2019/3/4
調整後保管日時		2019年3月28日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	D	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010303 - 0046

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年3月25日	(月)	13:00	承認	審査	作成				
	作業件名	1F-5・6号機防護区域・中操監視設備機器賃貸借(その1)									
	発生場所	#5・6 防護本部北側ヤード			2019/3/20	2019/3/20	2019/3/20				
	作業主管G	防護管理グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2019/2/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号				
						F1-ICWBL-141					
No.	保管物名		※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率	
			①	②	③						
	1	アスファルトガラ	B	09	D	A	3 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
	5						m ³				
・固体廃棄物管理Gと調整済み。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0195
				2019/3/20
調整後保管日時		2019年3月25日		13:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐採木					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。